

理工学研究科 博士課程後期課程

研究科	専攻	課程	科目名	入試方式	年度	ページ
理工学	電気・情報系	博士後期	口述試験	学内推薦入学試験	2026	1
理工学	電気・情報系	博士後期	専門科目（電気・情報系）	一般入学試験（夏季）	2026	2
理工学	電気・情報系	博士後期	口述試験	一般入学試験（夏季）	2026	4
理工学	電気・情報系	博士後期	専門科目（小論文）	社会人特別入学試験（夏季）	2026	5
理工学	電気・情報系	博士後期	口述試験	社会人特別入学試験（夏季）	2026	7
理工学	電気・情報系	博士後期	口述試験	社会人特別入学試験（春季）	2026	8

「評価の視点」

入学年度	2026 年度入試
研究科	理工学研究科
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻
入試方式	学内推薦入学試験
試験科目	口述試験
評価の視点	<p>理工学研究科のアドミッションポリシーに基づき、博士課程前期課程修了程度の基礎学力を持ち、それを発展させる能力を有しているかを評価します。</p> <p>また、学部卒業水準以上のコミュニケーション力、問題解決力、知識獲得力、組織的行動能力、創造力、自己実現力、多様性創発力、ならびに 専門性を発揮しており、入学後も自らそれらを向上させる意志を有しているかを評価します。</p>

※①試験問題、②解答又は解答例、③出題の意図の要素を含むものとして「評価の視点」を公表します。

中央大学大学院理工学研究科 2026 年度入学試験 【出題の意図】

試験方式	一般入学試験（夏季）
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

専門科目 電気・情報系（問題Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）

一般入学試験では、アドミッションポリシーにおける評価項目に基づき、発展が著しい電気・情報系分野において先進的な研究を進められる学生の入学を期待しています。そのため、入学希望者は、本学大学院電気電子情報通信工学専攻及び情報工学専攻の博士前期課程修了レベルの専門知識を有し、それらを応用して研究を進められる応用数学の知識を修得していることが必要です。さらに、国際的な研究分野での動向を理解して積極的に自分の研究成果を発表することができるような英語の知識を備えていることが必要です。

各問題については、以下のような観点から出題しています。

問題Ⅰでは、本学大学院電気電子情報通信工学専攻及び情報工学専攻の博士前期課程修了レベルの専門知識を問う。

問題Ⅱでは、研究テーマと研究動向の理解を問う。さらに、研究を進める上で必要となる応用数学の知識を問う。

問題Ⅲでは、博士後期課程で取り組む研究テーマについて、論理的に記述する力を問う。

中央大学大学院理工学研究科 2026 年度入学試験 【解答・解答例】

試験方式	一般入学試験（夏季）
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻
科目	専門科目 電気・情報系（問題Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

※公開する解答・解答例には、別解がある場合があります。

問題Ⅰ

解答・解答例：省略

【 出題の意図 】

本学大学院電気電子情報通信工学専攻及び情報工学専攻の博士前期課程修了レベルの専門知識を問う。また、それらの内容について論理的に記述する力を問う。

問題Ⅱ

解答・解答例：省略

【 出題の意図 】

研究テーマと研究動向の理解を問う。さらに、研究を進める上で必要となる応用数学の知識を問う。

問題Ⅲ

解答・解答例：省略

【 出題の意図 】

博士後期課程で取り組む研究テーマについて、論理的に記述する力を問う。

「評価の視点」

入学年度	2026 年度入試
研究科	理工学研究科
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻
入試方式	一般入学試験（夏季）
試験科目	口述試験
評価の視点	<p>理工学研究科のアドミッションポリシーに基づき、博士課程前期課程修了程度の基礎学力を持ち、それを発展させる能力を有しているかを評価します。</p> <p>また、学部卒業水準以上のコミュニケーション力、問題解決力、知識獲得力、組織的行動能力、創造力、自己実現力、多様性創発力、ならびに 専門性を発揮しており、入学後も自らそれらを向上させる意志を有しているかを評価します。</p>

※①試験問題、②解答又は解答例、③出題の意図の要素を含むものとして「評価の視点」を公表します。

中央大学大学院理工学研究科 2026 年度入学試験 【出題の意図】

試験方式	社会人特別入学試験（夏季）
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

社会人特別入学試験では、アドミッションポリシーにおける評価項目に基づき、発展が著しい電気・情報系分野において先進的な研究を進められる学生の入学を期待しています。そのため、入学希望者は、本学大学院電気電子情報通信工学専攻及び情報工学専攻の博士前期課程修了レベルの専門知識を有し、それらを応用して研究を進められる応用数学の知識を修得していることが必要です。さらに、国際的な研究分野での動向を理解して積極的に自分の研究成果を発表することができるような英語の知識を備えていることが必要です。

各問題については、以下のような観点から出題しています。

外国語

英語外部試験（TOEFL、TOEIC、IELTS）の公式スコアにより、客観的な英語運用能力を判定する。

専門

小論文 電気・情報系分野において先進的な研究を進めるための知識及び論理的思考力を問う。

中央大学大学院理工学研究科 2026 年度入学試験 【解答・解答例】

試験方式	社会人特別入学試験（夏季）
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻
科目	専門科目（小論文）

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

※公開する解答・解答例には、別解がある場合があります。

設問 1

処理時間 p_i の小さい順に処理する。（説明省略）

設問 2

選択肢(a), (c), (j) の組合せが適切である。（説明省略）

設問 3

貪欲法などの構築型近似解法，局所探索法などの改善型近似解法，混合整数計画問題として定式化し，混合整数計画法ソルバーを用いた求解を行う，などの方法が有力な方法である。
（各手法の概要と特徴は省略）

設問 4

解答・解答例：省略

【 出題の意図 】

実社会の課題を数理的に解決するための手法に関する知識と応用力を問う。

「評価の視点」

入学年度	2026 年度入試
研究科	理工学研究科
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻
入試方式	社会人特別入学試験（夏季）
試験科目	口述試験
評価の視点	<p>理工学研究科のアドミッションポリシーに基づき、博士課程前期課程修了程度の基礎学力を持ち、それを発展させる能力を有しているかを評価します。</p> <p>また、学部卒業水準以上のコミュニケーション力、問題解決力、知識獲得力、組織的行動能力、創造力、自己実現力、多様性創発力、ならびに 専門性を発揮しており、入学後も自らそれらを向上させる意志を有しているかを評価します。</p>

※①試験問題、②解答又は解答例、③出題の意図の要素を含むものとして「評価の視点」を公表します。

「評価の視点」

入学年度	2026 年度入試
研究科	理工学研究科
課程	博士課程後期課程
専攻	電気・情報系専攻
入試方式	社会人特別入学試験（春季）
試験科目	口述試験
評価の視点	<p>理工学研究科のアドミッションポリシーに基づき、博士課程前期課程修了程度の基礎学力を持ち、それを発展させる能力を有しているかを評価します。</p> <p>また、学部卒業水準以上のコミュニケーション力、問題解決力、知識獲得力、組織的行動能力、創造力、自己実現力、多様性創発力、ならびに 専門性を発揮しており、入学後も自らそれらを向上させる意志を有しているかを評価します。</p>

※①試験問題、②解答又は解答例、③出題の意図の要素を含むものとして「評価の視点」を公表します。